

事業者名: (株)カネカ建築部 家づくり工房

展示住宅等の建設地住所: 山形県最上郡金山町大字金山字前田表143-2

事業者連絡先: 0233-64-2070

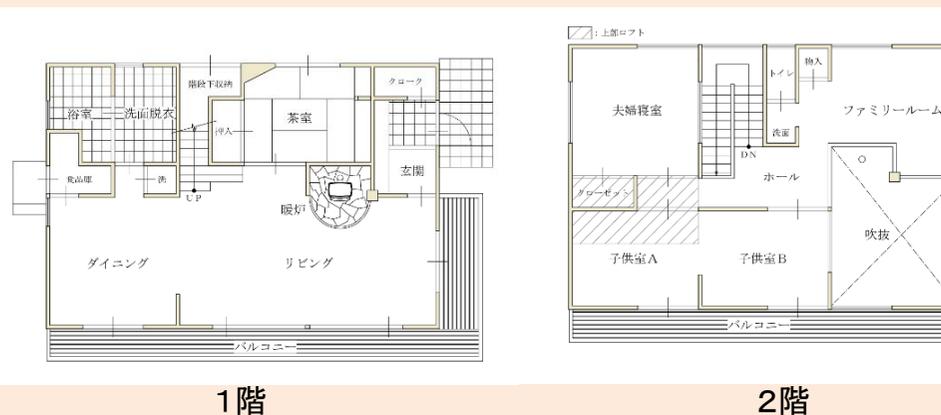
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 3,128万円(うち補助金2,869万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<展示住宅の平面図>



<展示住宅の仕様等>

- ①床面積: (1階) 79.49㎡、(2階) 64.59㎡
- ②外観: 切妻屋根に漆喰の白壁、杉板張りの金山の風景に調和した普遍的なデザインの「金山住宅」。1Fにバルコニー、2Fにテラスを設け、適度に開放された雰囲気がある。
- ③構造(部位毎の建材、寸法等): 「長期優良住宅」の認定を受け、地元優良材「金山杉」を核に、床にはナラ材や唐松も使用。内装には珪藻土や和紙等の自然素材も活かしている。
- ④断熱性能: 1階床下に蓄熱式スラブヒーターを設置しており、高气密高断熱の住まいと一体的に高い省エネ性能を示している。
- ⑤展示期間: 平成22年4月～平成29年3月



<展示住宅の特徴>

- ①「街並み(景観)づくり100年運動」の町にふさわしい住宅です。街並みの保全と創造を掲げ、金山の材と職人を活かした、金山らしい住宅を柱にした運動を次の世代につなぐ、次世代型の「金山住宅」がコンセプトとなっています。
- ② 居住空間は、夫婦と子ども2人の家族設定で、「若い世代が住みたくなる金山住宅とライフスタイルの提案」を基本に、長く暮せる自由度の高い可変性のある空間と、コミュニケーションとプライバシーの両立にも配慮しています。
- ③「100年暮せる家づくり」にふさわしくメンテナンスにも注目しました。漆喰の白壁には「光触媒塗装」を採用し、汚れを分解し、雨水と一緒に洗い流す作用で、いつまでも美しい外観を保つことができます。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数(平成22年4月～平成23年3月): 1,515名
- ②来場者の主な声:
  - 家づくりを考える上で、とても参考になった。都会でも似合いそう。
  - 間取りが印象的で、とてもおしゃやかな空間が広がっていた。
  - 本物の木や素材の良さが感じられた。木の家にあこがれる。